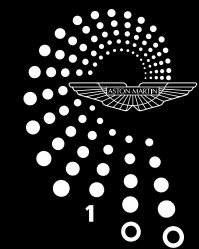




ASTON MARTIN

Vanquish

VANQUISH の精神
アストンマーティンの美学



1913-2013

「パワー、ビューティ、ソウル」 の100周年を祝福して

アストンマーティンは、100年以上にわたって、独自性の高いスポーツカーをハンドメイドしてきました。比類なきスタイルとパフォーマンス、クラフトマンシップのすべてを持つアストンマーティンは、スポーツカーの製作を始めたその日から、他のブランドとは明確に一線を画していたのです。

スタイルとスピードの象徴であるアストンマーティンは、モータースポーツや大衆文化にもしっかりと根を下ろしています。たとえば、『007』では、歴代ジェームズ・ボンドの愛車として大きな存在感を示しています。また、ル・マン 24 時間レースなどの著名レースでも衝撃的なパフォーマンスを発揮してきました。自動車の枠組みにとどまらない数々の成功とその影響力によって、アストンマーティンは、カリスマ、スタイル、内に秘めた強さのシンボルとみなされています。

節目の100周年を迎えた今、アストンマーティンの新時代を予感させる新たなフラッグシップが誕生しました。強烈な個性を放つ Vanquish は、過去に敬意を払いつつ、最先端素材や構造テクノロジーを採用し、リファインメントの粋と驚異的なパフォーマンスを提供する未来志向のニューモデルです。Coupe と Volante の2バージョンが用意される新型 Vanquish は、目を見張るような魅力の数々を1台にまとめあげています。至高のグランドツアラーとスポーツカーのメーカーとして知られるアストンマーティンの第二世紀にふさわしいモデルであると同時に、アストンマーティン・ブランドならではのドライビング・エクスペリエンスを提供します。



日常にも 非日常の息吹を

驚きのパフォーマンス、優れた日常性





目次

- 12 アストンマーティン・フラッグ
シップの過去、現在、そ
して未来
- 22 ため息を誘う彫刻のような
曲線美
- 26 カーボンファイバーの
テラーメイド・
スーツを纏って
- 28 ラグジュアリーの本質
- 30 インナースペース
- 32 走るために生まれた
デザイン
- 34 オープンエア・シアター、
息を呑むパフォーマンス
- 42 内に秘めたインテリジェンス
- 46 孤高のエンジニアリング
- 52 コマンドおよびコントロール
- 60 アストンマーティン・ライフ
- 62 デザイナーズ・チョイス
- 64 ブライト / ブラック・
オプション
- 65 カーボンファイバー・
オプション
- 66 ホイール・オプション
- 67 インテリア・オプション
- 68 Q by Aston Martin
- 70 主要諸元
- 80 重要な注記

パワー、ビューティ、ソウル

アストンマーティン VANQUISH は、アストンマーティンの真髄を美しい彫刻のようなボディに注ぎ込んだモデルです。圧倒的なパフォーマンス、一切の妥協を許さないクラフトマンシップ、魅惑のラグジュアリーこそが、COUPE と VOLANTE に共通する VANQUISH の本質です。芸術作品を思わせる作り込み、最先端のテクノロジー、クラフトマンシップ、そしてアドレナリンが VANQUISH 体験のキーワードです。スーパー・グランドツアラーを新たに定義するクルマが新型 VANQUISH です。

「新たなアストンマーティンのフラッグシップを創造する。しかもそれが弊社の第二世紀を記念するのですから、非常に特別な機会であったと言うべきでしょう。輝かしい未来を創造することこそ、アストンマーティンの過去に敬意を表する最高の方法です。大胆な新しいデザインボキャブラリー、先進テクノロジー、COUPEとVOLANTEの選択肢により、VANQUISHはさまざまな魅力を持つモダンなフラッグシップに仕立て上げられています。もちろん、このクルマが真のアストンマーティンであることは、敢えて私の口から申し上げるまでもないでしょう。」

- アストンマーティン最高経営責任者 (CEO) Dr. ウルリッヒ・ベッツ



1913 年以来、一貫してハイパフォーマンスカーを製作し続けるアストンマーティンは、世界に冠たる自動車アイコンです。常に独立の精神を貴び、先進エンジニアリングの粋を追求するとともに、控えめなエレガンスを備えた自動車を創り上げるという精神を頑なに、そして忠実に守り続けています。最高峰の職人によって製作されるアストンマーティンとは、最上級のクオリティを追求し、そのパフォーマンスでドライ

バーの五感を刺激するモデルであり、高級感を持ちながらもロングドライブを余裕でこなす能力を備え、しかもどこか温かみのあるキャラクターでオーナーを優しく迎え入れます。Vanquish は、アストンマーティン独自の流儀を守り続けながらも変化と革新を恐れない私たちの精神のシンボルでもあります。史上最強のラインナップの頂点に君臨する Vanquish とは、パワー、ビューティ、ソウルの絶対的象徴です。



アストンマーティン・フラッグシップの
過去、現在、そして未来



100 年の叡智と経験

100 年の歴史に裏打ちされたアストンマーティン。その頂点に燦然と輝く Vanquish とは、最速、最上、もっともエキサイティングなロードカーとレーシングカーの歴史です。デザインと精神の継続を通じてブランド DNA が承継された結果、過去の偉業は今に息

づき、未来へと繋がります。ル・マン 24 時間レースを制する時も、新たなジャンルのロードゴーイング GT を提案する時も、アストンマーティンは常にクラフトマンシップとカリスマ、世界を制するパフォーマンスの象徴であり続けるのです。



1956 年
アストンマーティン DBR1

アストンマーティン史上もっとも有名なモデル、DBR1 は、フェラーリなど名だたるライバルを打ち負かし、世界スポーツカー選手権を勝ち取るために製作されました。1959 年、DBR1 は、ル・マン 24 時間レースを含むレースを制し、見事同年のチャンピオンに輝きました。

2012 年
アストンマーティン Vanquish

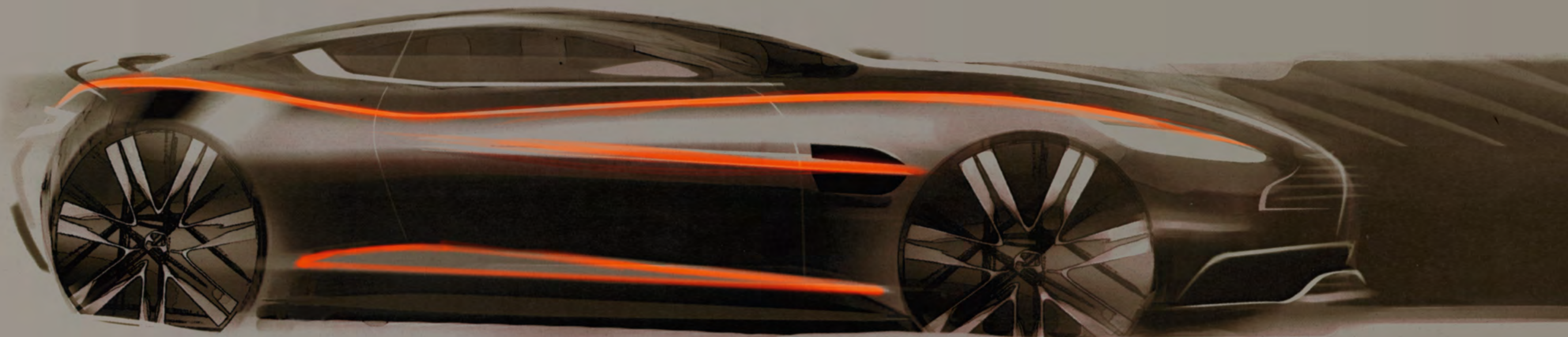
圧倒的なパフォーマンスと効率、スリリングなダイナミズム、アストンマーティン独特のラグジュアリーが新型 Vanquish の主なクオリティです。崇高の形容がふさわしい新しい V12 エンジンは、565bhp (573PS) の最高出力を発揮します。カーボンファイバー・ボディワーク、先進のインフォテインメント・

システム、大幅に拡大されたキャビンスペースとラゲージスペース。Vanquish とは、新たなジャンルのスーパー・グランドツアラーです。究極の Volante を目指したコンバーチブル・バージョンは、ダイナミズムの面で一切妥協することなく、爽快感溢れるオープンエア・ドライビングの世界を演出します。

「VANQUISH は、アストンマーティンの次世代を予感させるモデルです。色褪せることのないモダニズムを解き放すグランドツアラーには、COUPE と VOLANTE の 2 種類のバージョンが存在します。控えめなフォルムに秘められた魅惑的なパフォーマンスとラグジュアリー。これは 21 世紀のスーパー・グランドツアラーのあるべき姿です。」

- デザインディレクター、マレク・ライヒマン

Marek



華美とは対極にあるエレガンスこそがダイナミズムを象徴する。これが、アストンマーティン流の精神です。新型 Vanquish には、One-77 スーパーカーの影響が強く現れています。カーボンファイバーならではの大胆な面構成が彫刻美を構築し、しなやかさとタイトさを併せ持つフォルムを醸し出しています。象徴的なアストンマーティン・グリルは最新の進化を遂げ、高効率カーボンファイバー・フロントスプリッターと美しい一体感を見せています。

One-77 と同じ DNA を持つ新型 Vanquish。タイトなウエストラインや伸

びやかなサイドストレーキが、彫りの深いフロント・ホイールアーチや豊かに隆起したリヤフェンダーへと繋がるなど、シルエットにも共通点が見受けられます。

アストンマーティン最強ラインナップの頂点に座るモデルを創り上げるには、一切の妥協を排除する必要があります。Vanquish Volante は、Coupe と同様のパワフルなシルエットと高効率な空力デザインを維持していなければなりません。そこでアストンマーティンは、Volante 史上初の試みとして、Coupe とまったく同じフルハイト・ウィ

ンドスクリーンを採用。これを巧みにマルチレイヤー（多層構造）ファブリックルーフに融合させています。ルーフから後方に延びるラインは、やがて一体型リヤスポイラーを持つワンピース構造の「エアロ・ダクト」トランクリッドへと溶け込み、エアフローを整えると同時に、One-77 譲りの LED ライトブレードやフルワイド・カーボンファイバー・ディフューザーの存在感を強調します。それぞれのディテールは見事なハーモニーを奏でて、ワールドクラスのパフォーマンスを約束します。パワーと効率のマエストロ、それが新型 Vanquish の姿です。

インテリアとエクステリアの一体感、
VANQUISH が提案する新たなスタイル
とテクノロジーの礎

希有なラグジュアリーとモダニズムで彩られたインテリアにも、One-77 スーパーカーの影響が色濃く表れています。センターコンソールに採用された「ウォーターフォール」(滝) デザインは、One-77 インテリアのアイコンとも言える存在です。さらに、ベンチレーションや最新世代インフォテインメント・システムの主要部を一体化するセンターコンソールにも、One-77 の息吹が感じられます。センターコンソールには、タッ

チセンサー・スイッチもレイアウトされています。このスイッチに触れると、スムーズなガラス面にフィードバック(軽い振動)が帰ってくるため、確実な操作が約束されています。

インテリアは厳選素材で覆われ、手に触れた時も抜群の質感が感じられます。パーソナリゼーションは新たなレベルに達し、レザー、キルティング、センターコンソールの仕上げを含めた豊

富な可能性が提案されます。乗員だけでなく、ラゲージスペースも大幅に拡大、Vanquish Volante は、DBS Volante 比 50% 増となる 279 リットルのラゲージ容量を誇ります。一体型ナビゲーション・システム、Bang & Olufsen オーディオ・システム、最新世代 AMi インフォテインメント・システムなど、長距離ドライブも退屈させないパートナーとなる 1 台こそ、新型 Vanquish です。





シンプルを追求することこそ難しい

純粋なデザイン、精密極まりない加工精度、圧倒的なクオリティ。そして、彫刻的な美観を覚えさせるカーボンファイバー・アウターパネルにも、こうした資質が容易に見て取れるでしょう。審美性と機能性を絶妙に配合（Vanquishのようなモデルには絶対に欠かせない資質）するには、ディテールまで細心の注意を払う必要があります。ライン1本1本を入念に検討し、流れのあるフォルムを形成しながら空力バランスの確保にも貢献しています。

Coupe 特有の緊張感を Volante に描き写すのは、アストンマーティン・デザインチームにとって非常にエキサイティングなチャレンジでした。忍耐強く、新たなエンジニアリング技術を Volante に応用し、Coupe と同様、魅力的で一体感のあるデザインを確立させました。ルーフを閉じてても開いても、卓越したダイナミズムを感じさせます。閉じたファブリックルーフは、「エアロ・ダクト」トランクリッドのトノーカバー下に収納されます。マルチレイヤー・ファブリッ

ックルーフには、さまざまなカラーが設定されるだけでなく、エクステリアやインテリアにも豊富な選択肢が用意されます。Vanquish は、ポテンシャルと究極のパフォーマンスのシンボルであり、誇張や過剰とは無縁です。Vanquish とは、究極の GT カーと同義語です。

力強さとしなやかさ

パワーとアスレティズムの究極のフォルム







カーボンファイバーの テラーメイド・スーツ を纏って

今まで以上に軽く、強く、ドラマチックに

Vanquish は、ボディパネル全面にカーボンファイバーを採用した初のアストンマーティンです。カーボンファイバーは、驚異的な強度対重量比を持つ先進素材であり、質量の低減と剛性の向上に大きく寄与しています。カーボンファイバーは、従来の素材では不可能な優雅なフォルムを実現し、アストンマーティンらしいダイナミックなドライビング・エクスペリエンスのための優れたプラットフォームを生み出すことを可能にしました。また、構造系の剛性が向上した結果、Volante のドライビングキャラク

ターも Coupe とほぼ同等になっています。さらにカーボンファイバーには、複雑な形状の構造をワンピースで成形できるという利点もあります。これにより、パネル点数を減らすことにも成功しました。同時に、パネルギャップも少なくなるため、クリーンで一体感のある視覚フローが生み出されています。カーボンファイバー剥き出しの部位には、素地の織り地とボディシェイプを合わせるとい、アストンマーティンらしいこだわりが現れています。

ラグジュアリーの真髄

快適と没頭の世界観

もてなしを第一の目的として、厳選素材を用いてハンドメイドされた Vanquish は、孤高のリラクゼーションをもたらす運転環境を提供します。一体感と開放感を絶妙にバランスさせるコックピットは、ドライバーとクルマのインターフェースとして機能しながらも、スーパー GT にありがちな疲労感を覚えさせません。極上レザー、クールなメタルパーツ、スムーズなガラスが渾然一体となって、アストンマーティンらしい五感に訴えかけるデザインが演出されています。とりわけ極上レザーのインテリアには、思わず恍惚感を覚えるに違いありません。

シート表地には、ブリッジ・オブ・ワイヤーのほか、ラクスミル、さらにオプションとしてセミアニリン・レザーも用意されています。複雑なウェルトやコントラストステッチ、精妙なアワーグラス・キルティングなど、ほぼ無限大と言わべきパーソナリゼーション・アイテムも完備。Vanquish Volante のマルチレイヤー・ファブリックルーフは、48km/h までの速度であれば走行中でもわずか 14 秒で開放し、ドライビング・エクスペリエンスの新たな領域を開拓します。ただし、アストンマーティンは、ルーフの開閉は車両が停止している時に行っていただくようお勧めいたします。





インテリアスペース

さらに広く、快適性もいっそう向上

アストンマーティン技術チームは、優れたデザイン・ソリューションを用いて、外寸を大きく拡幅することなく、インテリアスペースを拡大することに成功しました。ダッシュパネル、ブレーキペダル、アクセルペダルを前方に移動する一方で、フロントシートの後方移動距離を延長して、レッグルームを拡大しています。

レッグルームだけでなく、ヘッドルーム、ニールーム、エルボー/ショルダールームも大幅に拡大され、ロングドライブでも疲労を覚えないテラーメイドの空間が完成しました。デザインを包括的に捉えるアプローチにより、新型Vanquishは真のスーパーGTとしてさらなる高みへと到達しています。



走るために生まれた デザイン

日常性を持つピュアなグランドツアラー

Vanquish のオーナーであれば、毎日そのドライビング・エクスペリエンスを感じたいはず。そう考えたアストンマーティンは、休暇を利用したバケーションツーリングと同様、現代人の生活にマッチした日々の実用性も重要であると捉えています。インテリアスペースを拡大するとともに、ラゲージ用にも十分な空間を確保しました。リヤボディ構造とラゲージスペースにカーボンファイバーを採用した結果、Vanquish Coupe は DBS 比 60% 以上、Volante では 50% のラゲージ容量拡大に成功しています。具体的には、Coupe が 368 リットル、Volante が 279 リットルであり、ゴルフや週末の旅行、日常の使用のいずれにも対応する実用的なラゲージスペースが確保されました。



オープンエア・シアター、
息を呑むパフォーマンス

精緻と直感が織りなす
ハーモニーの世界

コクピットを優雅に二分割するセンターコンソール。印象的であると同時に機能的でもあり、大型ポップアップ・ディスプレイにはトランスミッション、空調コントロール、インフォテインメント・システムの制御が集約されています。この直感的なユーザーインターフェースは、Vanquishの制御中枢と呼ぶべき存在です。「ECU（エモーショナル・コントロール・ユニット）」ガラス・スターター・モジュール用ドッキングステーションとガラス製「PRND」セレクターボタンなど、アストンマーティン・オーナーにはすでにお馴染みのユニットが流用されていますが、新型 Vanquish では、質感をいっそう向上させる先進のアルミニウム・フェイスア・パネルを採用しています。



ハプティック・フィードバック

AMi および空調コントロール・システムは、タッチセンサー・ガラス・スイッチで操作します。スマートフォンに代表されるタッチスクリーン・モバイル・デバイスと同様、タッチセンサー・スイッチは、ユーザーの

コマンド入力に対して、スクリーンがわずかに振動する「ハプティック・フィードバック」（触覚フィードバック）を返し、システムがコマンドを認識したことを伝えます。

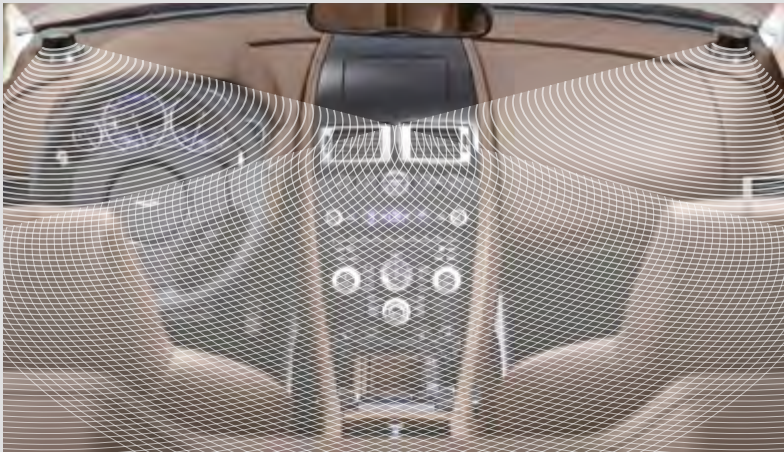


感動と官能のミュージック

Bang & Olufsen サウンド・システム

パワフルな 6.0リッター V12 エンジンのサウンドだけでは満足できない方々に向けて、Vanquish および Vanquish Volante には、専用チューンが施された Bang & Olufsen サウンド・システムが装着されています。適材適所にレイアウトされた 13 個のスピーカーを介して、1,000 ワットのアンプ出力がクリアでナチュラルなトーンを再現します。音楽のジャンルを問わず、Vanquish は理想に近い音響空間となり、オリジナル音源に忠実に、ボーカルや楽曲の細かなニュアンスさえ再現して、生き活きとした臨場感を伝えます。

Bang & Olufsen の熟練「トーンマイスター」は、入念かつ広範な開発プログラムの途上で、B&O システムの特性とクオリティをファインチューンし、Vanquish 用にカスタムメイドしました。チューニング可能なパラメーターは 2,000 以上。トーンマイスターは、400 時間以上の時間を費やして、最良のバランスを見つけ出しています。Coupe と Volante では、インテリア空間の特性が異なるため、それぞれ独自のチューンを施し、形状の違いにもかかわらず、同一クオリティの音響特性を実現しています。



アコースティックレンズ・テクノロジー

アストンマーティン専用 Bang & Olufsen システムには、ダッシュボード左右にマウントされた 2 個の可動式アコースティックレンズが採用されています。サウンド・

Vanquish はハイパフォーマンス・グランドツアラーです。トーンマイスターは、このキャラクターを考慮し、車載マイクロフォンを含めた各種センサーの情報に基づくアルゴリズムを確立させ、すべての運転環境に対応する優れたイコライザー機能を実現しました。高速走行中や荒れた路面を走行するなどの過酷な状況下では、最大 20db のバス・コンペンセーションが行われます。これにより、システムはレコーディング時の音響特性に忠実に従い、楽曲の持つエモーションを再現するのです。

ルートガイダンスは、最新の Garmin Satellite Navigation テクノロジー*を採用しています。また、Bluetooth によるポータブル機器のペアリングができるため、オーディオ / 携帯電話ストリーミングも可能です。標準装備のフロント / リア・パーキングセンサーに加えて、リバースカメラをオプション装着*することができます。リバースにシフトすると、センターコンソールの LCD スクリーンにはリバースカメラの映像が表示されると同時に、ステアリングホイール操舵角によって移動するガイドラインが表示されます。

システムが作動すると、左右レンズがダッシュボードからエレガントにせり上がります。レンズは 180 度の水平拡散角度を持つと同時に、鉛直方向のスレを防止

する機能を持っています。これにより、サウンドイメージとステージの確立がサポートされています。

* 市場によって異なります。



アコースティックレンズ・テクノロジー
(特許取得済)
ジオメトリ

高周波ツイーター

可動メカニズム付
アコースティックレンズ・ハウジング

振動の伝達を
防止するラバー・
アイソレーター



クローズド・スピーカー・キャビネット

クローズド・キャビネットの採用により、サウンドの臨場感が増幅される一方で、インテリアからの音漏れが防止されるため、プライバシーがいっそう高まります。





ふたつのフォルム 唯一のエレガンス



14 秒でルーフ開放

Volante 史上初となるフルハイト・ウィンドスクリーンの採用に伴って、Volante にも Coupe と同一の優雅なフォルムが再現されています。エレガンスと強度を同時に向上させる新しいウィンドスクリーンは、ラグジュアリー感漂うルーフと精妙に一体化し、アストンマーティン特有のクリーンでビビッドなシルエットを演出しています。Vanquish の精神に忠実に従っている、という表現もできそうです。Volante は、アストンマーティン史上最速かつもっともダイナミックなコンバーチブルです。

Volante の「二面性」のカギは、複雑な多層構造を持つマルチレイヤー・ファブリックルーフです。このルーフは、ボタンに触れるだけで簡単に開閉します。アウター・キャンピーには、遮音効果の高い、アクリル・ツイルの3層構造が採用されています。さらに、内側にはラバー・インナーレイヤーとポリエステル・ライナーを施しています。豊富なカラーを採用、エクステリアやインテリアの完璧なコーディネートを約束しています。さらに Thinsulate™ インターレイヤーを採用し、遮音および断熱効果を高めています。

このインターレイヤーは、3M が独自の音伝達原理と先進シミュレーション、モデリング・テクノロジーに基づいて開発したハイテク素材です。キャビンを不快なノイズから隔離するとともに、高温や低温からキャビンを保護します。また、ラグジュアリー・ヘッドライナーも装備されます。なお、ヘッドライナーのカラーは、インテリアに合わせて選択することができます。この素材は、Rökona テキスタイルをベースに開発されたもので、美観を演出すると同時に、防臭効果もあり、さらにシミに強いという特性を持っています。Vanquish Volante は、トップを閉じた状態からわずか 14 秒で開放的なコンバーチブルに変身します。48km/h までの速度であれば、走行中のルーフ開閉も可能ですが、アストンマーティンは、ルーフ開閉は停車時のみに行っていただくようお勧めします。

「VANQUISH とは、アストンマーティン・デザインやエンジニアリング・テクノロジーの究極の表現です。パワーポテンシャル、俊敏性、効率、ラグジュアリーのすべてをいっそう高め、サラブレッド・スポーツ GT と究極の VOLANTE を創り上げることに成功しました。VANQUISH、VANQUISH VOLANTE とともに、アストンマーティンのアイコン的モデルです。」

- 製品開発担当ディレクター、イアン・マイナース

Ian



内に秘めたインテリジェンス

Vanquish のエンジニアリング過程では、すべての側面が入念に検討され、大幅な改良・進化が達成されています。車両の 75% は、完全に一新されました。ニューモデルの中核をなすのは、アストンマーティン独自のコンセプト、ボンド固定アルミニウムによる VH アーキテクチャーです。新たなエンジニアリングのメスが入れられたボディ構造は、押出成形、シート、鋳造アルミニウム・コンポーネントで製作され、リヤ・ラゲージスペース周りにはアストンマーティン史上初のカーボンファイバー・モールドが採用されています。ねじれ剛性は飛躍的に高められ、乗員スペース、ラゲージスペースともにすべての衝突テストを大きく上回る安全水準に達しています。

コンセプト立案段階から Coupe と Volante が企画されていた Vanquish は、構造テクノロジーの進化によって大きな恩恵を受けています。ダイナミックに進化し、必要に応じてスポーティなキャラクターを覗かせる新型 Vanquish には、カーボンファイバー・モールドやマグネシウム鋳造テクノロジーが応用され、重量配分が改善されています。完全な新設計と言っても過言ではない 6.0 リッター V12 エンジンをはじめとして、ドライブトレインにも包括的な改良が施された結果、Vanquish はダイナミズムでもアストンマーティンの新時代を切り拓くニューモデルです。



内に秘めたインテリジェンス

Vanquish 特有の官能的なボディの中には、超高強度と超高剛性を併せ持つボンド固定アルミニウムの骨格が隠されています。この構造（VH アーキテクチャー）にも抜本的なエンジニアリングのメスが入られた結果、パフォーマンス、リファインメント、レスポンス、安全性のすべての面で新たなレベルに達しています。改良の主な目的は、VH ボディ構造のねじれ剛性の増加。ねじれ剛性が向上すると、乗り心地、ハンドリング、リファインメント、安全性にハッキリとした違いが表れます。すべてのコンポーネントを見直すとともに構造部材にカーボンファイバーを採用、アストンマーティ

ン技術チームは、ねじれ剛性を向上させると同時に、軽量化と低重心化を実現し、VH 構造が持つ本質的なダイナミズムを引き上げることに成功しました。新型 Vanquish は DBS 比で 25% もねじれ剛性が向上。Volante のねじれ剛性も 14% 向上しています。

Vanquish は、そもそもバランスに優れ、挙動が予測しやすいことで知られています。これにより、ドライバーには安心感と自信というアドバンテージがもたらされます。加えて、アクティブ / パッシブセーフティも充実、緊急の場合に自信

を持って危険を回避することができます。先進 ABS、トラクション・コントロール、スタビリティ・コントロールが相まって、電子制御のアクティブ・セーフティネットが提供されます。万一の事故の場合は、新しいカーテン・サイド・エアバッグ、デュアルステージ・フロント・エアバッグ、デュアル・シートベルト・プリテンショナー、ディグレッシブ・ロードリミッター、腰部や頸部を保護するシート内蔵式エアバッグなどの安全システムがわずか数ミリ秒で機能し、乗員の安全を守ります。Vanquish は、アストンマーティン史上もっとも安全なモデルです。



より強く

ねじれ剛性（捻りを加える力に対するボディの抵抗力）は、先進軽合金テクノロジー、オールカーボン・ボディパネル、新しいフロント・サスペンション・ストラット、ボディブレースにより、さらに向上しています。

補強剪断パネルと厚みを増したシルが、Volante 特有の補強部材です。Vanquish は DBS 比 25%、Vanquish Volante は 14% のねじれ剛性アップを達成しています。

いっそうのレスポンスを

構造体の剛性が増すと、サスペンション・プラットフォームもいっそう堅牢になります。つまり、ステアリングやスロットルのレスポンスが高まり、ドライバーに伝達する情報も増加します。ステアリング・システムは、構成コンポーネントの干渉を減らし、フィードバックを増加させることで一貫したハンドリング特性を実現しました。

さらに安全に

新型 Vanquish は、強固なボンド固定アルミニウム構造を基本としているうえに挙動が予測しやすいため、本質的に安全なクルマに仕上げられています。パワフルな ABS、先進トラクション / スタビリティ・コントロール・システムなどのアクティブセーフティ・システムが、事故回避に大きく貢献します。

しかしながら、事故を完全に避けることはできません。Vanquish には、新しいカーテン・サイド・エアバッグ、デュアルステージ・フロント・エアバッグ、シートベルト・デュアル・プリテンショナー、腰部や頸部を保護するシート内蔵エアバッグなど、乗員を包括的に保護するパッシブセーフティ・システムが採用されています。

理想的な重量配分

軽量化が進められると同時に、質量の多くをホイールベース内に集中させるコンセプトを推し進め、ダイナミズムを向上させています。たとえば、エンジン搭載位置は 19mm 低くなっています。

ラゲージスペースにカーボンファイバーを採用すると同時に、エキゾースト・マフラーを 10kg 軽量化して、リアアクスル後方のオーバーハング・マスを軽減、ハンドリングと俊敏性をいっそう高めています。



孤高のエンジニアリング

最先端エンジニアリングと色褪せない魅力



華美に走らず、 モダニズムを追求

生まれながらのスターの資質



コマンドおよびコントロール

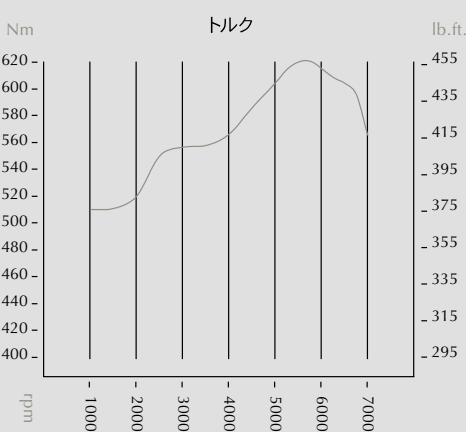
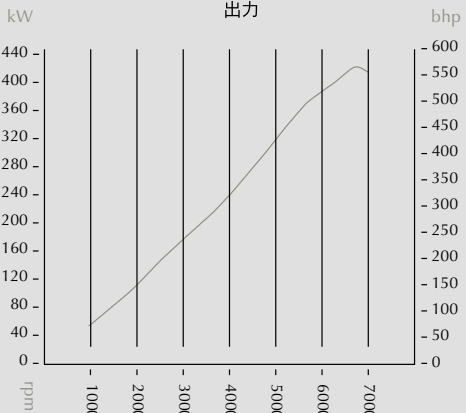


新型 Vanquish の心臓部に収まるアストンマーティンお馴染みの 6.0 リッター V12 エンジンは、ほぼ完全な新設計と言えるほどの進化を遂げています。One-77 の 7.3 リッター V12 エンジンに初採用された数々のテクノロジーが応用され、6.0 リッター・バージョンもパワーとトルクが増大する一方で、燃料消費量とエミッションが抑えられました。シリンダーブロック、シリンダーヘッド、クランクシャフト、カムシャフト、ピストン、バルブ、バルブスプリング、インテーク・マニホールド、スロットルボディなど、主要コンポーネントはすべて一新されています。デュアル可変バルブタイミングとノックセンシングも新たに採用されました。とりわけノックセンシングにより、燃料一滴一滴から最大限のエネルギーを抽出、Vanquish を常に時代の最先端に立たせる原動力のひとつになっています。

新型 V12 は、573PS (565bhp)/6,750rpm の最高出力と 620Nm (457 lb-ft)/5,500rpm の最大トルクを発揮、DBS ユニット比でそれぞれ約 10% の向上を遂げています。しかし、数字はパワーユニットの一面を表しているにすぎません。ピークパワーやピークトルクはもちろん、特性にも注目すべきでしょう。エンジン開発担当者の目標は、専門誌

の見出しを飾ることではなく、アイドルスピードからレブリミットまで、圧倒的なドライバビリティとトラクションを確保することでした。Vanquish は、センセーショナルなパワーを発揮すると同時に、精密でスムーズなパワーデリバリーを通じて、いつ何時であっても瞬時にドライバーの要求に応えます。最高速度は両バージョンともに 295km/h。Coupe は 0~100km/h を 4.1 秒、Volante は 4.3 秒で加速します。

強力な V12 と組み合わせられるトランスミッションは、リア・ミッドマウントのシームレス・フルオートマチック「Touchtronic 2」6 速ギアボックスです。通常は洗練の極みに達したスムーズな走行に徹しますが、ドライバーがシフトパドルに触れると瞬きのスピードで反応し、レスポンスバなマニュアルシフトを実現します。V12 ユニットは、その大部分がフロントアクスル後方に搭載される一方で、ギアボックスはリアアクスル前方に搭載、理想に近い前後重量配分を達成しています。また、Touchtronic 2 は、デュアルクラッチ・トランスミッションなど他のシステムよりも軽量であるため、洗練性から絶対的なコントロール性まで、あらゆるニーズに応えます。ローンチコントロール・モードも設定され、驚異的な発進加速を味わうことができます。



エンジン

- アロイ、DOHC 48 バルブ、5,935cc V12
- フロント・ミッドマウント・エンジン、後輪駆動
- 触媒コンバーター付ステンレス・スチール・エキゾースト・システム、アクティブ・バイパス・バルブ装着
- 圧縮比 11:1
- 最高出力 421 kW (565 bhp/573 PS) / 6,750 rpm
- 最大トルク 620 Nm (457 lb ft) / 5,550 rpm

- 加速 — 0 ~ 100 km/h 4.1 秒 (Coupe) 4.3 秒 (Volante)
- 最高速度：295km/h

トランスミッション

- リア・ミッドマウント、「Touchtronic 2」6 速オートマチック・ギアボックス、電子制御シフト・バイ・ワイヤー・コントロールシステム
- アロイ・トルクチューブ、カーボンファイバー・プロペラシャフト
- リミテッド・スリップ・ディファレンシャル
- 最終減速比 3.46:1

カタログ裏面の仕様を参照してください。



51%

49%

565^{BHP}
(573 PS)

620^{Nm}
最大トルク

4.1^秒
Coupe 0 ~ 100 km/h

4.3^秒
Volante 0 ~ 100 km/h

183^{最高速度}
(295 KM/H)

……コントロール

Vanquish Volante は、100 年に及ぶ情熱と技能の結晶であり、希有なハーモニーを奏でる 1 台であることに疑問の余地はないでしょう。俊敏性、レスポンス、バランスが重要なファクターであると同時に、魅惑のリファインメントと極上の乗り心地を提供します。

絶妙なバランスの基礎となるのは、アストンマーティン独自の「VH」ボンド固定アルミニウム構造であり、超堅牢なプラットフォームとして機能するため、サスペンションやステアリングが理想的な効率で動作できます。この驚異的な構造があるからこそ、アストンマーティン・シャーシ担当技術チームは、コントロールアーム、ナックル、スプリング、ダンパーをさらに熟成させ、ドライビング・エクスペリエンスを驚異的に進化させることができたのです。

その結果、カラフルなキャラクターを持ちながらも、その根底には洗練と熟成の極みが感じられるニューモデルが誕生しました。アダプティブ・ダンピング・システム (ADS) には、ノーマル、スポーツ、トラック（サーキット）の 3 つのモードが設定されています。「ノーマル」モードでは、ドライビングスタイル、車速、路面状況に応じて減衰力を自動的に調整し、懐の深い足回りを実現します。「スポーツ」モードでは、よりタイトなコントロールとシャープなレスポンスを提供します。さらに「トラック」モードでは、ダンパーがもっともハードなセットアップに変化し、最高レベルのコントロール性と俊敏性を約束します。Volante には独自のサスペンション・チューンを施し、あらゆる状況下で Coupe と同等の俊敏性とパフォーマンスを達成しています。

ダイナミック・スタビリティ・コントロール (DSC) は、ADS サスペンションと完璧に同調し、多種多様なキャラクターを実現します。ADS と同様、ノーマル、スポーツ、トラックの 3 モードにより、一般道はもちろん、サーキットまで難なく対応、ドライバーのスキルや嗜好に応じてさまざまな顔を見せます。どのモードを選択した場合も、理想に近い重量配分とプログレッシブで直感的な制御が可能なバランスが相まって、スーパー GT のドライビング体験を存分に味わうことができます。

ピレリやブレンボなど超一流のパートナーとのコラボレーションにより、Vanquish のシャーシは世界レベルのビスポーク・コンポーネントと組み合わせられることになりました。20 インチのピレリ P ZERO タイヤは Vanquish の特性に合わせて専用開発されたものであり、プログレッシブなレスポンスと精妙なコントロール性、乗り心地を高次元でバランスさせています。第三世代に進化したブレンボ・カーボンセラミック・マトリックス (CCM) ブレーキ（フロントに $\phi 398 \times 36\text{mm}$ 、リアに $\phi 360 \times 32\text{mm}$ ディスクを採用）は、驚異的なストップパワーを提供するだけでなく、バネ下重量の大幅な軽量化に貢献しています。しかも低温下でも静かで高い効率を発揮します。これだけのハイパフォーマンスを誇るクルマが、これだけコントローラブルで、しかも多種多様な局面に対応するのは、おそらく前例がないでしょう。





高地テスト



寒冷地テスト



ニュルブルクリンク・テストセンター

過酷なテストを実施

ゲイドンで製作されるクルマの例に倣って、Vanquish は、過酷なテストと開発プログラムに付されました。アストンマーティン専任テストチームは、厳格なメニューを策定し、最高レベルのパフォーマンス、信頼性、フレキシビリティを入念にテストしました。たとえば、スウェーデン北部のアルヴィッツヤウルに出向き、極寒の環境下でトラクション / スタビリティ・コントロール・システムのチューニングを実施しています。凍結湖に専用テスト施設を設置し、Vanquish のアクティブセーフティ・システムの核となる電子ドライバーエイドのプログラミングとファインチューンを行っています。その後、一般道で実地テストを繰り返し、システムを熟成させました。南ヨーロッパのテストコースでは、ハイグリップ環境下のテストを実施しています。その結果、システムはあらゆる気象条件に対応する非常に効率的なシステムとなっています。

そのほか、南イタリアのナルドでは、5,000km に及ぶ高速耐久テスト、ニュルブルクリンク・ノルドシュライフェ（北コース）では 10,000km の限界ハンドリングテストを実施しています。ノルドシュライフェは、全長 21km のコースに大小さまざまな 73 のコーナーがレイアウトされた名うての名サーキットであり、世界最高・最悪のテストコースとして知られています。アストンマーティンは、耐久性にもこだわり、ニュルブルクリンク正門の隣に専用テストセンターを開設しています。こうした努力は、モータースポーツでも証明され、2006 年以來、ニュルブルクリンク 24 時間に参戦したアストンマーティン・プロトタイプ（一般道の走行が可能なモデル）は、100% の完走率を誇っています。

「アストンマーティンを所有することとは、魅惑的なクルマを所有すること以上の意味を持っています。同じ志を持つ情熱的なファミリーの一員となり、独自のスタイルとクラス感を守り続けるアストンマーティンの孤高の世界に招かれることとも同義なのです。」

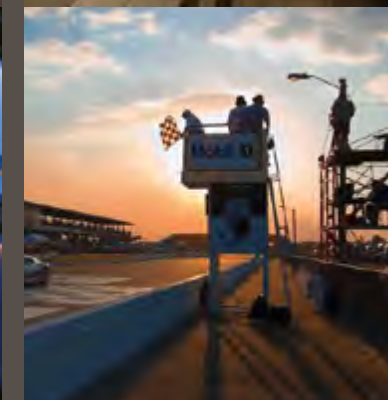
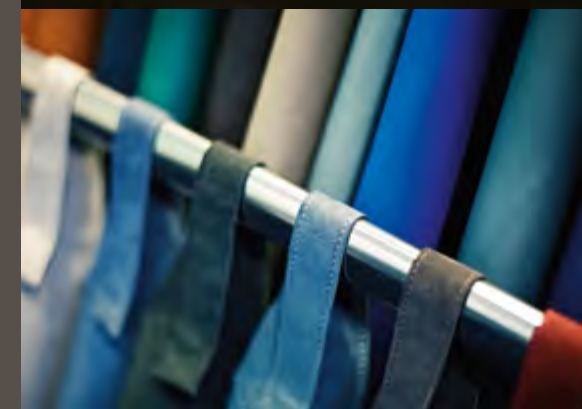
- Dr. ウルリッヒ・ベッツ

アストンマーティン・ライフ

この情熱は、アストンマーティン本社はもちろん、世界に広がる正規ディーラーにも共通しています。アストンマーティンは、自らのヘリテージに誇りを覚えるとともに、これまでに製作されたアストンマーティンの85%が今もオーナーとともに現存しているという事実にも誇りを感じています。正規ディーラーは現在も拡張を続け、42の国と地域に148拠点を展開、現行モデルだけでなく、ヴィンテージモデルルのオーナーにも質の高いサービスを提供しています。情熱に溢れ、高度なトレーニングを受けたセールス担当やメカニックが、皆さまのアストンマーティン・ライフのお手伝いをいたします。

アストンマーティンは、皆さまに製品をお楽しみいただきたいと願っています。世界各国でアストンマーティン・ドライビング・エクスペリエンスやイベントを開催するのも、皆さまにアストンマーティンをお楽しみいただきたいと思っています。アストンマーティンまたは正規代理店が主催するイベントでは、ご自身のお車のステアリングを握り、

同じ志を持つエンスージアストと時間を共有し、ライフスタイルを彩る名品を試していただけます。世界屈指のサーキットでスポーツ走行を楽しむ、全身にアドレナリンを駆け巡らせるか、それとも世界を代表する景勝地を訪れ、風雅の世界に浸るか、あるいはアルプスのリゾートで開催されるスノードライビング・プログラムに参加するか。それは皆さまにお任せいたしましょう。アストンマーティンを所有すること、それは唯一無二の体験です。



デザイナーズ・チョイス

スカイフォール・シルバー
コンテンポラリー・クラシック

普遍のモダニズム



エクステリア・カーボン素地：カーボンファイバー・ルーフパネル、ドアミラー・ハウジング、サイドストレーキ
フロントグリル：ブライト・ヴェーンド
ボンネット / サイドストレーキ・メッシュ：マグナム・シルバー・メッシュ仕上げ
ホイール：20 スポーク、グラファイト & ダイヤモンド旋削仕上げ
ブレーキ・キャリパー：レッド

レザー：スパイシー・レッド
ステッチ：シルバー
シート・アクセント：オプシディアン・ブラック
センターコンソール・フェイスア：ピアノブラック

ボルケーノ・レッド
ロー・パワー

ダイナミズムの解放



フロントグリル：ブライト・ヴェーンド
ボンネット / サイドストレーキ・メッシュ：マグナム・シルバー・メッシュ仕上げ
ホイール：20 スポーク、シルバー & ダイヤモンド旋削仕上げ
ブレーキ・キャリパー：ブラック

レザー：ウィンター・ウィート
ステッチ：チャンセラー・レッド
シート・アクセント：ウィンター・ウィート・キルテッドレザー
センターコンソール・フェイスア：カーボンファイバー 2x2 ツイル

オセロット・ティール
鮮烈なモダニティ

個性の大胆な表現



フロントグリル：ブラック
ボンネット / サイドストレーキ・メッシュ：ブラック
ホイール：20 スポーク、グラファイトペイント & ダイヤモンド旋削仕上げ
ブレーキ・キャリパー：イエロー

レザー：トゥルー・ティール
ステッチ：トゥルー・ティール
シート・アクセント：トゥルー・ティール・キルテッドレザー
センターコンソール・フェイスア：ヘリンボーン・カーボンファイバー

モーニングフロスト・ホワイト
控えめな魅力

決して飽きることのない洗練された輝き



フロントグリル：ブライト・ヴェーンド
ボンネット / サイドストレーキ・メッシュ：マグナム・シルバー・メッシュ仕上げ
ホイール：20 スポーク、シルバー & ダイヤモンド旋削仕上げ
ブレーキ・キャリパー：ブラック

レザー：チェスナット・タン
ステッチ：N1118
シート・アクセント：チェスナット・タン・キルテッドレザー
センターコンソール・フェイスア：カーボンファイバー 2x2 ツイル

ブライト / ブラック・オプション

エレガンスか、個性の主張か。
 決めるのは貴方です。

ブライト仕上げグリル（標準）



マグナムシルバー・ボンネット・ベント



クローム仕上げテールパイプ（標準）



ブラック仕上げグリル



ブラック・ボンネット・ベント



ブラック・テクスチャード・テールパイプ

ブライト

クラシックとエレガンスがお好みであれば、ブライツフィニッシュ・グリルとチャタン、またはオプションのマグナムシルバー・ボンネット / サイドストレーキ・メッシュはいかがでしょうか？ 決して華美には走らず、控えめにエレガンスを表現することができます。

ブラック

個性を主張するのであれば、フロントグリル、ボンネット / サイドストレーキ・メッシュをすべてブラックに統一してはいかがでしょうか？ 標準装備のクロームフィニッシュ・テールパイプの代わりに、ブラックテクスチャード・パイプを選択することも可能です。

カーボンファイバー・オプション

サイドストレーキ



ルーフ



ドアミラー



ドアハンドル

Vanquish のボディワーク素材であるカーボンファイバーをさりげなくあしらひ、その卓越した素材を感じることができるでしょう。

カラーード・キャリパー

ブラック



ブルー



イエロー



レッド

ホイール・オプション

10 スpoke 鋳造アロイ・ホイール

20 スpoke 鍛造アロイ・ホイール

シルバー塗装（標準）

ダイヤモンド旋削仕上
げシルバー塗装

ダイヤモンド旋削仕上
げ光沢ブラック塗装

リキッドシルバー塗装



グラファイト塗装

ダイヤモンド旋削仕上
げグラファイト
塗装

ダイヤモンド旋削仕上
げサテン・
ブラック塗装

20 インチ、10 スpoke・アロイ・
ホイール（標準）

Vanquish には、エレガントな 10 スpoke・アロイ・ホイールが標準装備されます。このホイールは、クラシックな V12 Vanquish のホイールを現代流に解釈したものです。標準仕様のシルバーのほか、グラファイトがオプション設定されます。

20 インチ、20 スpoke・アロイ・
ホイール（オプション）

軽量を誇る 20 スpoke 鍛造アロイ・ホイールがオプション設定されています。ホイールのキャラクターは、色の選択によって大きく変わります。グラファイト、光沢ブラック、サテン・ブラックには、V デザインを強調するダイヤモンド旋削仕上げを施して個性を主張。

一方、シルバーやリキッドグレーなどクラシックなカラーは、エレガンスを控えめにアピールしたい方にお勧めです。

インテリア・オプション

ピアノブラック・センターコンソール・フェイス



パーソナライズド・シルブラーク



One-77 レザー・ステアリングホイール



ヘリンボーン・カーボンファイバー・センターコンソール・
フェイス



フルカーボンファイバー・シフトパドル



ラクスミルレザー・ステアリングホイール

Vanquish の内装は、クラシックなラグジュアリーとスポーディング・キャラクターのいずれかにテラーメイドすることができます。魅惑のピアノブラックからダイナミックなカーボンファイバーまで、多様なトリムが容易されています。さらに、レザーやカーペットの色調にも豊富な選択枝を用意し、他に類を見ないパーソナリゼーションを実現しています。ビスpoke・シルブラークに代表されるとおり、Vanquish にはオーナーの個性やスタイルを存分に取り入れていただけます。



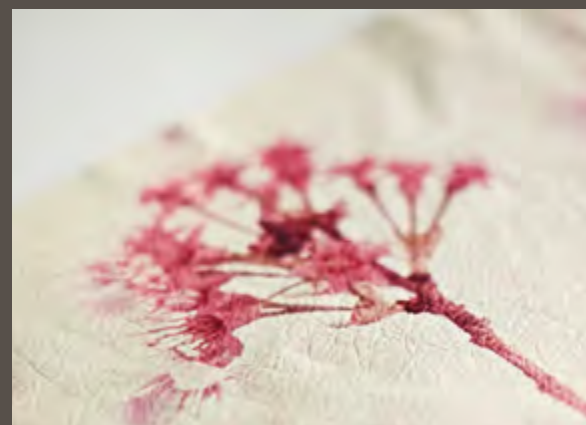
Q BY ASTON MARTIN

究極のパーソナリゼーションとデザイン

アストンマーティンは、入念なデザインと熟練工だけが実現できるクラフトマンシップとディテールに細心の注意を払う独自のスタイルで製品を創り上げています。さらにオーナーの皆様には、自らの個性とスタイルに基づいたパーソナリゼーションをお楽しみいただけるよう、ペイントカラー、レザー素材、トリムなど豊富なオプションを設定しています。しかし、これだけでは十分ではないとお考えの方もいらっしゃるはずです。個性を大事にするお客様が自由にイマジネーションを発揮していただけるよう、Q by Aston Martin をご用意しています。Q by Aston Martin とは、究極のパーソナリゼーション・サービスです。

Q by Aston Martin には、不可能はないと言っても過言ではありません。インテリアのディテールにこだわりたい、あるいは大切な日常品や衣服、アクセサリーとインテリアカラーをマッチさせたい。Q by Aston Martin は、あらゆるカスタマーニーズにお応えし、Vanquish や Vanquish Volante をお客様だけの 1 台に仕立て上げるお手伝いをいたします。

Q by Aston Martin について詳しくは、専用ウェブサイト (www.astonmartin.com/q) にアクセスしていただくか、最寄りのアストンマーティン正規代理店にお問い合わせください。



仕様

Coupe & Volante ボディスタイル
ボディ

- 2ドア Coupe ボディスタイル（2+0シート）または Volante ボディスタイル（2+2シート）
- VH ボディ・アーキテクチャー、押出成形アルミニウムとカーボンファイバーを接着固定
- カーボンファイバー・ボディパネル
- 軽量多層構造 Volante フェブリックルーフ
- 鋳造マグネシウム・ドア構造
- LED サイドマーカー / 方向指示灯一体型シングル・バイキセノン・ヘッドランプ
- LED ライトブレード・テールランプ
- カーボンファイバー素地スプリッター、ディフューザー、シルブレード

エンジン

- オールアロイ、DOHC 48バルブ、5,935cc、V12
- フロント・ミッドマウント・エンジン、後輪駆動
- 触媒コンバーター付ステンレス・エキゾースト・システム、クロスパイプ
- 圧縮比：11:1
- デュアル・バリアブル・カムシャフト・タイミング
- ノックセンサー
- フルCNC加工燃焼室
- リッターあたり出力：94bhp / 6,750rpm
- 最高出力：421 kW (565 bhp / 573 PS) / 6,750rpm
- 最大トルク：620 Nm (457 lb ft) / 5,500rpm
- 0 ～ 100km/h 加速：4.1 秒 (Coupe)
- 0 ～ 100km/h 加速：4.3 秒 (Volante)
- 最高速度：295km/h

燃料消費量
欧州燃料消費値：

- 市街地 13.2 mpg / 21.4 l/100 km
- 郊外 27.7 mpg / 10.2 l/100 km
- 複合 19.6 mpg / 14.4 l/100 km
- CO2 排出量 335 g/km

燃料消費量（北米）

- 市街地 13 mpg
- ハイウェイ 19 mpg

トランスミッション

- リア・ミッドマウント、「Touchtronic 2」6速オートマチック・ギアボックス、電子制御シフト・バイ・ワイヤー・コントロールシステム
- アロイ・トルクチューブ、カーボンファイバー・プロペラシャフト
- リミテッド・スリップ・ディファレンシャル
- 最終減速比 3.46:1
- ローンチ・コントロール

ステアリング

- ステアリングレシオ：15:1
- 車速感応式ラック & ピニオン・パワーステアリング。ロック・トゥ・ロック：2.6 回転
- チルト / テレスコピック調整機能

ホイール & タイヤ

- 20 インチ、10 スポーク・シルバー塗装アロイ・ホイール
- フロント：9J x 20 インチ ピレリ P-Zero 255/35 ZR20
- リア：11.5J x 20 インチ ピレリ P-Zero 305/30 ZR20

サスペンション

- フロント：独立懸架、ダブルウィッシュボーン、コイルスプリング、アンチロールバー、アダプティブ・ダンパー
- リア：独立懸架、ダブルウィッシュボーン、コイルスプリング、アンチロールバー、アダプティブ・ダンパー
- アダプティブ・ダンピング・システム (ADS)、3 モード設定（ノーマル / スポーツ / トラック）

ブレーキ

- フロント：CCM ベンチレーテッド・ディスク（φ 398mm）、6ピストン・キャリパー
- リア：CCM ベンチレーテッド・ディスク（φ 360mm）、4ピストン・キャリパー
- ダイナミック・スタビリティ・コントロール (DSC)
- アンチロック・ブレーキ・システム (ABS)
- エレクトロリック・ブレーキフォース・ディストリビューション (EBD)
- エマージェンシー・ブレーキ・アシスト (EBA)
- トラクション・コントロール (TC)
- 油圧ブレーキ・アシスト (HBA)
- ポジティブ・トルク・コントロール (PTC)

標準装備：

- フルグレイン・ルクスミル・レザー・インテリア
- アルカンターラ®ヘッドライニング (Coupe)、ロコーナおよびアルカンターラ®ヘッドライニング (Volante)
- パワー・フロントシート、サイド・エアバッグ内蔵
- メモリー機能（3 メモリー）：フロントシート・ポジション、ドアミラー角度
- Coupe：2+0シート構成（フレキシブル・リヤ・ストレージ機能付き）、Volante：2+2シート構成

- サテンクローム・ジュエリーバック
- 電動可倒式ヒートッド・ドアミラー
- フロント / リア・パーキングセンサー
- クルーズコントロール
- タイヤ空気圧モニタリング
- アラーム & イモビライザー
- リモコン集中ドアロック / トラंकリッド・リリース
- オートマチック・エアコンディショナー
- ヒートッド・フロントシート
- カーテン・サイド・エアバッグ
- デュアルステージ運手席 / 助手席フロント・エアバッグ

- 腰部 / 臀部保護シートマウント・エアバッグ
- シートベルト・デュアル・プリテンショナー & ロードリミッター
- トリップ・コンピューター
- Cobra 製アストンマーティン・トラッキング（英国のみ）^{1,3,5}
- 合わせフロント・ウインドスクリーン、透明防音層内蔵
- ガラス ECU
- チタン・ボンネット / サイドストレーキ・メッシュ
- ブライトアルミニウム・フロントグリル
- クローム・サイド・ストレーキ / テールパイプ・トリム
- ヒートッド・リアスクリーン
- ブラック・ギアシフトパドル、カラーアクセント入りレザートリム

車内エンターテインメント

- DAB ラジオ¹
- インフォテインメント・システム (AMi) 容量性スイッチング付き
- 1000W Bang & Olufsen BeoSound 13 スピーカー・オーディオシステム
- ガーミン・サテライト・ナビゲーション・システム²
- 6.5” LCD スクリーン
- iPod®/iPhone® 接続対応、USB プレイバック⁴
- サテライト・ラジオ・システム（米国仕様のみ）
- AM/FM ラジオ¹
- A2DP Bluetooth® オーディオ & 電話ストリーミング機能

エクステリア・オプション

- 10 スポーク鋳造アロイ・ホイール
- グラファイト塗装
- 20 スポーク鍛造アロイ・ホイール
- ダイヤモンド旋削仕上げシルバー塗装
- ダイヤモンド旋削仕上げグラファイト塗装
- リキッドシルバー塗装
- ダイヤモンド旋削仕上げグロス・ブラック塗装
- ダイヤモンド旋削仕上げサテン・ブラック塗装
- ブラック・ヴェーンド・グリル
- マグナム・シルバーまたはブラック・メッシュ仕上げ
- ブラック・テクスチャード・テールパイプ
- ブラック / ブルー / イエロー / レッド・キャリパー
- カーボンファイバー・ルーフパネル⁶
- カーボンファイバー・ドアミラー・ハウジング
- カーボンファイバー・サイド・ストレーキ
- カーボンファイバー・ドアハンドル
- 保護フィルム

インテリア・オプション

- ブラック・ルクスミル・レザー / アルカンターラ®ステアリングホイール⁶
- ラクスミル・カラー・レザー・ステアリングホイール
- ブラック One-77 レザー・ステアリングホイール、ブラック・アルカンターラ® インサート⁶
- ブラック One-77 レザー・ステアリングホイール、オブシディアン・ブラック・レザー・インサート
- センターコンソール・フェイスア 2x2 ツイル、ピアノブラック、ヘリンボーン・カーボンファイバー、ピアルレッド、ピアノ・アイスモカ
- ヘッドレスト刺繍 ― AM ウイングまたは Vanquish ロゴ
- ブラック・ハードウェア・バック
- フル・カーボンファイバー・ギアシフト・パドル
- シャドウ・ブロンズ・ジュエリーバック
- パーソナライズド・シルブラーク
- リア・パーキングアシスト・カメラ
- 自動防眩ミラー、ガレージドア・オープナー
- ヒートッド & ベンチレーテッド・シート
- 穿孔レザー・ドアインサート
- スモーカー・バック
- スベア・ガラス ECU
- Cobra 社製アストンマーティン・トラッキング^{1,3,5}
- アラーム・アップグレード（容積および傾斜センサー付き）
- ツールキット
- 6 CD オートチェンジャー
- 救急キット

寸法

- 全長 4,692 mm 4,728 mm（ナンバープレート台座を含む）
- 全幅 1,912 mm（ドアミラーを除く）2,067 mm（ドアミラーを含む）
- 全高 1,294 mm
- ホイールベース 2,740 mm
- 燃料タンク容量 78 リットル
- Coupe 重量 :1,739 kg、Volante 重量 1,844 kg
- 重量配分 51%/49%（フロント / リア）

- 一部対応していない市場があります。
- ヨーロッパ大陸では、交通情報メッセージチャンネル (TMC) を含みます。
- 英国のサッチャム・カテゴリー 5 要件に準拠しています。別途、申し込みが必要です。英国仕様に標準装備。
- iPod® は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の登録商標です。
- Cobra は、Cobra Automotive Technologies SpA の登録商標です。
- Volante には装着不可









重要な注記

写真および文言

本書に掲載されている車両には、本書には記載されていない追加オプションまたは有償オプションが装着されている場合があります。

継続的な改善

アストンマーティン・ラゴンダ・リミテッドは、車両の仕様、デザイン、製造方法を継続的に改善しており、本書に掲載されている内容が予告なく変更される場合があります。本書には、最新の内容が掲載されるよう最善を尽くしていますが、実際に提供される製品、オプション、アクセサリ、または仕様の内容が変更される場合があります。また、特定の車両、製品、オプション、アクセサリ、サービス、あるいはそれらの組み合わせが提供されない場合もあります。

本カタログは、発行の時点で入手可能なアストンマーティン製品とサービスを紹介する目的で作成されています。本カタログには、アストンマーティン・ラゴンダ・リミテッドが世界中で展開している事業の内容が含まれています。従って、本書に記載された文言および写真が、一部の国には該当しない、または変更されていたり、販売の対象外となっている仕様、オプション、アクセサリ、サービスが掲載されている場合があります。また、本書に掲載されている写真が、最新の車両と異なる場合もあります。

性能値

Vanquish Volante は、まだ製作段階にはないため、燃料消費量や CO2 排出量に関する最終的な公式データが存在しません。すべての数値はアストンマーティンによる予測であり、型式認証が発行され次第、燃料消費量および CO2 排出量に関する数値が公開されます。性能値、燃料消費量、CO2 排出量、乗り心地、ハンドリングは、装着されているタイヤに左右されることがあります。

公表された数値は、比較の目的でのみ使用されるべきもので、公道における実際の数値を確約するものではありません。明示的であれ、暗示的であれ、性能試験結果、燃料消費、CO2 排出量に関するデータの正確性が保証されるものではありません。

アストンマーティン・ラゴンダ・リミテッドは、すべての交通法規を順守し、常にシートベルトを着用するよう強く要請いたします。

CO2 排出量は、車両重量の影響を受けます。このため、高グレードモデルや工場オプションが多数装着された車両は、CO2 排出量が増加することがあります。いずれの場合であれ、英国車両物品税は、本書で公開する標準仕様の車両重量および CO2 排出量に基づいて課税されます。

すべてのガソリンエンジンには、触媒コンバーターが装着されています。

著作権その他の知的財産権について

本書および本書の内容は、アストンマーティンが所有またはライセンスする著作権、意匠権、商標権など、さまざまな知的財産権によって保護されています。文書による事前の承諾を得ることなく、本書または本書の一部を複製し、または使用することを禁じます。

ディストリビューターおよびディーラー

ディストリビューターおよびディーラーは、アストンマーティン・ラゴンダ・リミテッドから権限を与えられている者ではなく、明示、暗示の区別なく、業務の引き受けまたは代理により、アストンマーティン・ラゴンダ・リミテッドを拘束する絶対的な権限は持ちません。ディーラーまたは代理店による車両の販売は、販売会社の販売条件に基づいて行なわれます。

企業情報

アストンマーティン・ラゴンダ・リミテッド（企業番号：01199255）は、Banbury Road, Gaydon, Warwickshire CV35 0DB, England に登記された事務所を有しています。

電話 +44(0)1926 644644
VAT 番号 904 447 237

www.astonmartin.com

部品番号：705981

デザインおよび製作
Identity Ltd（ロンドン）

ロケおよびスタジオ写真
Staud Studios
Dominic Fraser

